



全日本自治団体労働組合  
北海道本部  
〒060-0806 札幌市北区  
北6西7北海道自治労会館  
電話 011-747-3211  
FAX 011-700-2053  
編集・発行 渡部 裕幸

# 安倍政権の暴走止める

道本部は9月26日、27日の両日、札幌コンベンションセンターで第55回定期大会を開き、一年間の運動方針と秋期闘争をはじめとする当面の闘争方針や、「脱原発」、「自治体財政確立を求め」決議を採択し、新役員体制を確立した。全道から555人(うち女性53人9.5%)が参加した。

安倍総理が消費税の値上げを決めた。一方、復興特別法人税を前倒して廃止しようとするなど、経営者側に都合のいい減税のオンパレードで総額1兆7千億円。生活者がその穴埋めに、せせせと消費税を払うとは本末転倒だ。消費税増

## 朔風

税は「税と社会保障の一体改革」の名の下に決められたもの。民主党政権がめざした生活者のための政策が音を立てて崩れていく。しかし、圧倒的多数の有権者が自公政権を選択した結果である。流れにまかせた選択の代償は大きい。

### 第55回定期大会特集号

- 2～3面 質議討論
- 4～5面 写真・機関紙コンクール・大会来賓あいさつ
- 6面 事前会議・評議会報告
- 7面 全道公衆衛生集会・労働安全衛生講座・職場だより「網走地本発」・チャレンジ! ildronファースト・あいくみの国会だより
- 8面 2014年度道本部執行体制・今大会で退任しました



本大会から組織統合した札交労、函交労(都市交)の組合員が代議員として参加し発言した(写真左は札交労・田村委員長) = 9月27日、札幌コンベンションセンター

# ひとりにはみんなのために みんなはひとりのために

この一年で、政治的・社会的環境はガラッと変わった。再び政権に復帰した自公安倍政権は、民主党政権が方向づけた脱原発路線を否定し、国民の安全や国の未来より、大企業優先の政策を進め

ている。地方や福祉を切り捨て、労働市場の規制緩和で格差はますます広がる一方だ。その上、集団的自衛権の行使に突き進むとしている。

また、6月の中央委員会で組織統合した都市交労組が自治労の単組として参加する記念すべき大会となった。札幌・函館交通労組の両単組が発言し、「地域公共交通を守

る。質の高い公共サービスにむけ、ともにたたかう」と決意が述べられた。生活と職場環境、安心して暮らせる社会や政治のあり様はこれからの私たちの取り組みにかかっている。当面する201

3賃金確定闘争、現業公企統一闘争をはじめ、地方財政と自治・分権の確立や、脱原発のたたかい。また、働く者を基盤とした政治勢力の再構築。さらに、基本的な組合運動

を再構築し、組織を強化・拡大する取り組みは待ったなしで進めなくてはならない。組織の現状を見つめ直し、労働組合運動の原点である「ひとりにはみんなのために、みんなはひとりのために」の考えに立ち返り、職場から活動を全員で活性化させることが重要だ。

5万3千人組合員の団結をあらためて固め直し、しっかりと前をむき、みんなが進んで行こう。

## 働く者、生活者のために



あいはらくみこ参議

北海道の皆さんから大きな力をいただいたことに感謝。衆参ともに与党の圧倒的な力の前、自治労の議席はこれまで以上に責任が大きい。10月中旬から国会をはじめ立ち止まることは許されぬ。現場は厳しいが自治労の運動を消すわ

けに行かない。自治労が地域の中で「声」を出す場がない圧倒的多くの働く者の先頭に立って、元気にけん引してほしい。その力を民主党が受け止めていきたい。「声」をしっかりと受け止められる政党にするために、働く者、生活者の声に心えられるよう頑張る。

## 不条理で危険な政治を打倒

道本部あいさつ



執行委員長・山上 潔

昨年の大会以降、現業統一闘争、秋期闘争、衆院選、地公給与削減反対闘争、参院選など連続するたたかいとともに、都市交との組織統合や全労済との完全統合を実現し

世界経済は、貧困と格差の拡大をもたらした新自由主義的経済からの転換をめざす動きがある。一方、日本経済は「アベノミクス」成長戦略「三本の矢」東京オリンピック効果」と、安倍政権の

経済政策がもてはやされているが、われわれ庶民にとっては、物価が上がり賃金までが削減されておき、まるで実感がない。「アベノミクス」の幻想に振り回されずに、生活向上をめざした賃上げ闘争を強化し、「アベノミクス」の効果や副作用をしっかりと見極め、これに

対する取り組みをしたたかに展開したい。安倍内閣の、理不尽で不条理で危険な政治を何としても打倒しなければならぬ。いたすらに失望し絶望感に浸っているわけにはいかない。あたり前の雇用と生活、平和と安心を望む国民の意識に対応し、働く者を基盤

に、「共生と連帯」に基づく持続可能な社会の実現にむけて取り組む政治勢力を、もう一度民主党を中心にも再構築することが急務だ。

2年後の知事選を頂点とする統一自治体選挙、その1年後の衆・参国政選挙で、自公政権打倒の足がかりを築こう。

### JICHIRO スケジュール

- 10月
- 10日(木) 第1回拡大闘争委員会(札幌市) 第1回賃金担当者会議(札幌市)
- 11日(金) OBL会秋期学習・交流会(札幌市)
- 15日(火) 全道オルグ開始
- 18日(金) 全国町村職賃金闘争・組織強化交流集会(島根県)
- 20日(日) 臨時・非常勤等職員全国協議会秋季総決起集会(東京)
- 22日(火) 第2回執行委員会(札幌市)
- 25日(金) 全国介護・地域福祉集会(東京)
- 29日(火) 連合北海道第26回定期大会(～30日札幌市)

### 道本部ホームページ

自治労北海道 ユーザー名: minnade  
組合員専用ページは パスワード: danketsu2013

### 第25回 労文協! 講座

●期間 2013年10月～2014年3月  
●時間 18:00～20:00(講演1時間30分他質疑応答)  
●会場 北海道自治労会館(札幌市北区北6条西7丁目) 東向き  
6回通し券2,000円・当日受講 500円  
●主催 労文協または自治労会館事務局

- ～テーマと講師～
- 1回目 10月16日(水) 『ロシア小説・集中講義「鼻」「大尉の娘」』 工藤 正廣(北海道大学名誉教授・ロシア文学)
- 2回目 11月20日(水) ドラえもん＆ポケモンのビジネス 岡田 美弥子(北海道大学大学院経済学研究科・準教授)
- 3回目 12月18日(水) 日本人は何を食べてきたのか 森山 軍治郎(民衆史家)
- 4回目 1月15日(水) 東日本震災と文学 神谷 忠孝(北海道大学名誉教授)
- 5回目 2月19日(水) 見えてきた130億年前の宇宙 羽部 朝男(北海道大学大学院理学研究科・教授)
- 6回目 3月19日(水) 「高村光太郎における戦中と戦後」『智恵子抄』から『暗愚小伝』まで 田村 一郎(元鳴門教育大学教授)

### 賃金確定闘争スケジュール

- ◆要求書の全単組一斉提出日 10月28日(月)
- ◆回答指定日 11月5日(火)
- ◆重点交渉期間 11月6日(木)～11月19日(火)
- ◆統一交渉日 11月8日(金)、15日(金)、19日(火)
- ◆道本部統一行動日(現業・公企統一闘争も同日) 11月20日(水) 1時間ストライキ

### 原発のない北海道の実現を求める「全道100万人」署名実施中!

11月末まで取り組みます 10月7日現在  
123単組・総支部 47,798筆

# 基本にかえり地道に運動

## 経過に関する質疑



砂溜代議員  
(石狩地本・建設国保ユニオン)

2010年から解雇撤回の裁判闘争。2012年には全面勝訴の判決だったが使用者側は控訴。今年2月、裁判所から和解提案を受け、調停に入った。双方の隔たりが大きかったが6回目で評価できる内容となった。これまで物販でも支援いただいていたが、裁判闘争は最終する方向。ご支援に感謝。

## 安易な収束ないよう連携



大橋代議員  
(石狩地本・国保連労組)

市町村国保の都道府県単位化は課題を明らかにし、自治体単組と意見交換をしながら議論の幅を広げていく。審査支払機関の統合について、決算行政監視委員会決議で具体的な明記はなかったが、決着がついたわけではない。審査支払機関の

## 道本部答弁(経過)



大出書記長

建設国保連労組の解雇

あり方議論が安易に収束することのないよう、地道に運動を進める。

撤回闘争について、全体で物販を取り組んだ。結果はまだ確定していないが、引き続きしっかり取り組む。夕張市職労の取り組みは、総務省との意見交換ができた。組織内議員と地本との連携で本部・道本部・政治対応も含めて努力する。夕張闘争を風化させてはいけないと考えている。国保連労組広域化問題は、レセプト・審査支払経過・首长への要請行動を当該労組と連携し取り組む。

## 各評議会の質疑



〔公共民間労組協議会〕

労働法制緩和を許さない

〔臨時非常勤等職員連絡会議〕

均等待遇・安定雇用を

処遇改善、安定雇用を

めざし運動を進めてき

た。4月1日に施行され

た民間労働法制の「改正

重要課題は、労働法制

の規制緩和。「雇用の柔軟

性や多様な働き方の実

現」を目的としているが、

労働者の雇用を不安定に

し、労働条件の不利な変

更を助長する内容。道本

部も本部と連携し、労働

者保護の観点から、労働

者保護の観点から、労働

者保護の観点から、労働

者保護の観点から、労働

者保護の観点から、労働

者保護の観点から、労働

者保護の観点から、労働

者保護の観点から、労働

者保護の観点から、労働

者保護の観点から、労働

者保護の観点から、労働

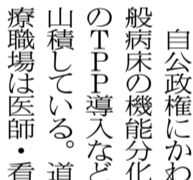
者保護の観点から、労働

者保護の観点から、労働



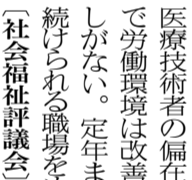
〔衛生医療評議会〕  
定年まで働ける職場に

組合の参画を求めている。各単組で保育学習会の開催と、介護保険制度に関する署名の取り組みをお願いする。



〔現業公企評議会〕  
公共交通の確立と融合

職場が縮小し往復運動が難しい。組織的・人的支援を求める。第二次安倍政権で賃金センサスが比較・公表された。賃金格差を生じさせない取り組みの強化を。住民に信頼される公共交通の確立と、自治労運動との融合が必要。



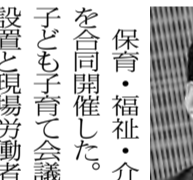
〔女性部〕  
実態調査結果の活用を

「女性のはたらきと権利確立運動強化月間」で、組合員の権利取得状況や設置と現場労働者・労働者を共有してきた。町広報誌で給与削減を強要する国への疑問を町民に発信。交渉を重ね、5月に「削減なし」で合意。首长、町村会への対策は一定の成果。情勢認識には日常的な情報発信が重要。道本部ホームページは現場でも武器にもなる。公共交通の維持・存続に向けた取り組みを強化する。



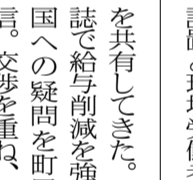
〔青年部〕  
賃金削減に大衆運動

勤務実態を問う実態調査の結果をもとに、独自要求で産前休暇を6週から8週に権利を拡充できた。調査結果を、基本組織でも活用をお願いする。



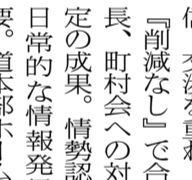
〔家族部〕  
学習・交流・実践を柱

に丁寧な運動を追求してきた。夏期交流集会の分散で職場合理化の発言があった。国の賃金削減運動を許さない大衆的な運動を行う。交渉参加や新人組合員学校に財政支援と職場のフォローを。



〔公務員たつき、労組つ〕  
公務員たつき、労組つ

ぶして、住民支持を集め、政策をすすめる首长が全国的に出る可能性がある。



政治フォーラム

報告



沖田道議(苫小牧市選出)

ム会員の多くが就任するなど道議会は自治労出身者が支えている状況。自治労の制度政策実現に向けて取り組むとともに、地域で労働運動と、私たちの活動を支えていただいているみなさんに、感謝と今後の活躍を祈念する。



道議会の活動は今年が折り返しの年。6月の定例会で副議長や会派の人事に自治労政治フォーラ

直しを報告した、連合・公務員連絡会を中心に対応する。集団的自衛権の行使や憲法改正の動きに對峙し取り組む。



氏家常雄委員長

自治労本部



中央情勢報告

直しを報告した、連合・公務員連絡会を中心に対応する。集団的自衛権の行使や憲法改正の動きに對峙し取り組む。



自治労本部

直しを報告した、連合・公務員連絡会を中心に対応する。集団的自衛権の行使や憲法改正の動きに對峙し取り組む。



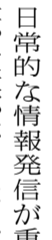
総務省協議では自治労議長団

スムーズに議事をすすめていただいた、左から桑原さん(更別市職)、佐藤さん(剣淵町職)、渡辺さん(赤平市職)、お疲れ様でした。

## 議長団あつち

みなさんの真摯な討論で、今後1年間の闘争方針が確認された。単組や職場に持ち帰り、方針を議論したい。信任された、山上委員長以下、新執行部のみなさんには、厳しい情勢だが、強力な指導力を発揮し、先頭に立って自治労運動前進のため、全力で臨んで頂けようお願いします。

## 方針に関する質疑



千野代議員  
(上川地本)

地公給与削減反対のた

たかいは、国からの要請の段階で公務員連絡会地公部会に結集し、産別統一闘争を組む必要があった。参院選の結果は、単組が日常的に職場・組合員と関わりきれず、労組結果や組合員の意識が低下していったと考える。秋期闘争では単組段階で



伊藤代議員  
(網走地本・津別町職)

情報発信は重要



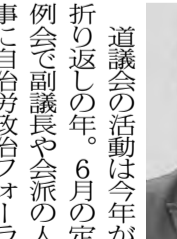
角田代議員  
(渡島地本・函館交通労組)

公共交通には、自治体の関与が必要だが、財政的な問題だけで公共交通



齊藤代議員  
(十勝地本・足寄町職)

単組力量・組織強化は



千葉代議員  
(全道庁労連)

統一闘争は組織強化



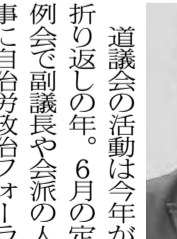
樋口代議員  
(渡島地本・北斗市職)

賃金削減に大衆運動



樋口代議員  
(渡島地本・北斗市職)

学習・交流・実践を柱



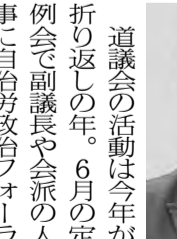
千野代議員  
(上川地本)

地公給与削減反対のた



伊藤代議員  
(網走地本・津別町職)

情報発信は重要



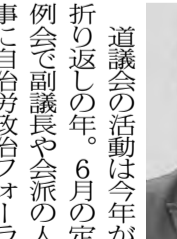
角田代議員  
(渡島地本・函館交通労組)

公共交通には、自治体の関与が必要だが、財政的な問題だけで公共交通



齊藤代議員  
(十勝地本・足寄町職)

単組力量・組織強化は



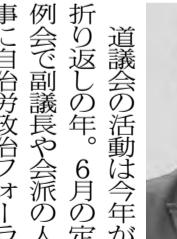
千野代議員  
(上川地本)

地公給与削減反対のた



伊藤代議員  
(網走地本・津別町職)

情報発信は重要



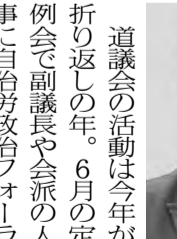
角田代議員  
(渡島地本・函館交通労組)

公共交通には、自治体の関与が必要だが、財政的な問題だけで公共交通



齊藤代議員  
(十勝地本・足寄町職)

単組力量・組織強化は



千野代議員  
(上川地本)

地公給与削減反対のた

るたたいは、大変厳しい内容となった。今後中央段階で国・人事院に対して自治体財政を確保する取り組みが極めて重要。公務労協全体での統一闘争として進めていくことを強く求める。統一闘争は、組織強化の視点を獲得目標の設定や、闘争の組み立てをすべき。

強化を。これ以上の削減許さない。参院選で、あいはらくみこ再選にむけた取り組みに感謝。地公給与削減は、住宅持家手当削減など厳しい状況にある。これ以上の削減を許さないために、全力で取り組みなければならない。全道のみなさんとともにたか。

と、横のつながりをつくらることが大切との問題意識で青年部を結成。地域医療の向上と意識の共有化が重要。■賃金・政治の学習必要 地方公務員賃金削減反対のたたかいで、分会・職場オルグを実施し、29分時間外職場集会に95人が参加。道本方針通りの取り組みを説明。道本部指針を参考にした。賃金論・政治闘争の学習が必要不可欠。臨時・パート職員に通動手当が支給された。今後の取り組みを組合全体で確認し取り組む。

2011年に道立病院から広域企業団へ移管。地公給与削減問題では構成市町村単組のみならずの力により提案なし。ブロック間の連携が必要と実感。この2年半で職員は大きく入れ替わり、若年層の定着率を高めること

必要。本部に結集し大衆行動を含めた取り組みに協力。参院選について、あいはらくみの再選は果たしたが、厳しい結果となった。発言から、不十分な特徴的な取り組みが報告された。この大会の中で政治闘争の必要性を執行部も含め再認識できた。2年後の統一選挙の後の国政選挙にむけてたたかいを再構築する。

り、長年にわたり支えていただき感謝。留萌市では、著しい財政悪化が進み、大幅な賃金合理化が続いているが、杉谷を支援してきた団結力で一日も早い賃金回復をめざす。■全組合員で取り組みを 地公給与削減反対、市町村職員賃金改善の取り組みについて、非正規・嘱託職員の待遇改善などを要求実現にむけ、今後は大衆運動の強化だけでなく、全組合員が参加できる工夫した取り組みで、たたかうことが必要。また、安倍内閣による改憲にむけた反対闘争も進める。

再任用条例化は、小規模自治体ほど運用にむけて課題が大きい。非正規の雇用と年金の接続とあわせて、個別単組指導を含めた対応を。自民党は解釈改憲に舵を切った。平和フォーラムと連携した行動が必要。民主党に対し、自民党との明確な政策の対峙を求めると同時に、「政治闘争の意義」を組合員に周知する必要がある。

■「二声運動」展開する 公共交通安全の決定打

必要。本部に結集し大衆行動を含めた取り組みに協力。参院選について、あいはらくみの再選は果たしたが、厳しい結果となった。発言から、不十分な特徴的な取り組みが報告された。この大会の中で政治闘争の必要性を執行部も含め再認識できた。2年後の統一選挙の後の国政選挙にむけてたたかいを再構築する。

田村代議員 (石狩地本・札幌交通労組) は、小泉規制緩和政策。交通弱者の増大が地域の疲弊に拍車をかけている。常に民間事業者との比較、企業経営の観点で議論される。利用者をお客様と意識し、「二声運動」を展開する。サービスの質を上げるため交通労働者へ積極的な関わりを。公営・公共交通の確立にむけ、連帯し運動を進める。

■組織内議員の必要性痛感 参院選で、地本として全単組に学習会開催を提起し、なぜ政治闘争が必要かを組合員に伝えてきた。あいはらくみの得票は目標には至らなかったが、前回を上回ったことは成果。今回の地公給与削減で自治体の協力・組織内議員の必要性を痛感した。たたかう自治体労働者として提起されたことをあきらめずやり切ることに重要。

■政治闘争の意義周知 再任用条例化は、小規模自治体ほど運用にむけて課題が大きい。非正規の雇用と年金の接続とあわせて、個別単組指導を含めた対応を。自民党は解釈改憲に舵を切った。平和フォーラムと連携した行動が必要。民主党に対し、自民党との明確な政策の対峙を求めると同時に、「政治闘争の意義」を組合員に周知する必要がある。

■二声運動展開する 公共交通安全の決定打

必要。本部に結集し大衆行動を含めた取り組みに協力。参院選について、あいはらくみの再選は果たしたが、厳しい結果となった。発言から、不十分な特徴的な取り組みが報告された。この大会の中で政治闘争の必要性を執行部も含め再認識できた。2年後の統一選挙の後の国政選挙にむけてたたかいを再構築する。

必要。本部に結集し大衆行動を含めた取り組みに協力。参院選について、あいはらくみの再選は果たしたが、厳しい結果となった。発言から、不十分な特徴的な取り組みが報告された。この大会の中で政治闘争の必要性を執行部も含め再認識できた。2年後の統一選挙の後の国政選挙にむけてたたかいを再構築する。

必要。本部に結集し大衆行動を含めた取り組みに協力。参院選について、あいはらくみの再選は果たしたが、厳しい結果となった。発言から、不十分な特徴的な取り組みが報告された。この大会の中で政治闘争の必要性を執行部も含め再認識できた。2年後の統一選挙の後の国政選挙にむけてたたかいを再構築する。

必要。本部に結集し大衆行動を含めた取り組みに協力。参院選について、あいはらくみの再選は果たしたが、厳しい結果となった。発言から、不十分な特徴的な取り組みが報告された。この大会の中で政治闘争の必要性を執行部も含め再認識できた。2年後の統一選挙の後の国政選挙にむけてたたかいを再構築する。

### 道本部答弁(方針)

は、地財確立と給与削減反対の2つの大きな柱に分けて取り組んだ。自治体首長や管内町村会に対する取り組みは、総括に記載している。教宣活動での情報共有化は、基本であり重要。地公給与削減や参院選の取り組みでの単組の組織・交渉力強化は、極めて重要な課題。地財確立などこれからの正念場。交渉ルールの確立や組合員との往復運動を追求する。具体的な取り組みは、政府に対する山場の設定が必要で、中央段階の交渉と大衆運動を追求する。4月から5月の戦術配置は、他産別も含めた戦術の意思統一や連合との連携など意見反映する。道人勧をめぐ

る取り組みは、再任用者への必要な手当を検討と回答が示された。しっかりと勧告されるよう取り組み。組織統合した都市交と、今後は同じ自治労の旗の下、地域の公共交通をまもるたたかいを全体的に、取り組み。女性の男女共同参画条例の取り組みは、制定を考慮しないところが圧倒的であり、確定期の課題として進めてほしい。年金と雇用の接続は、多くの単組で制度化されている。最重要課題として取り組みを強化する。室蘭からの臨・非職員の賃金労働条件改善は、大きな励みになる。全道に波及する取り組みをしたい。地公給与波及問題での、森町職労の取り組みは、交渉の結果を全体化し共有

23日市議会議員選挙に組織候補2人を擁立予定。市長選と同時に選挙になる可能性あり。参院選では国民・市民の声を聞かない政治となっていると知・友人・家族に訴えたい。対話による、新しい価値観を生む組織運動が求められている。

国に要請による賃金削減提案の実質白紙撤回を勝ち取った。釧路市では財政健全化推進プランにともなう独自削減を行っ

参院選の取り組みは、総括を受け政治活動に対する意識の低下が懸念される中、渡島地本は運動によって成果をあげることができた。今後は地本体制のあり方の見直しも

地公給与削減反対のたたかいは、地本で先行単組をつくり削減提案させない取り組みを進めると意思統一したが、要求書や戦術通告書にとまどいを感じる単組があり統一闘争として課題を残した。単組から地本の指導性や、取り組みにくさを指摘されてきた。統一闘

争の意義を再認識し、今後の闘争に結び付ける。■歳出特別枠の存続必要 地方交付税法第17条の4を活用した意見の申し出は、道市町村課では総務省からの回答がない要望として取り扱われる。歳出特別枠の存続が必要という認識がありながらなぜ意見の申し出をしなかったのか。消費税増税で地方財政は苦しめられると、要望をあげることができると、2月の地

方財政の勉強会は遅い。■組合員との共通意識を 参院選は方針に基づき小川・あいはらの支持拡大的取り組みを行った。しかし、得票率は前回の半分以下。組合員とむき合い十分な共通意識を持ち、組織強化にむけて取り組み必要がある。「政治闘争の重要性」を再確認し、しっかりと取り組みをお願する。

衛生医療では3つのPTで対策している。引き続き地域医療をまもる立場でたたかう。組織強化であり道本部からも委員を派遣し議論を行う。渡島地本の参院選での取り組みに学び、単組・地本の実態を把握し次のたたかいへつなげる。地方交付税法第17条の4の申し出は、本部を通じて受理されない場合の基準を明らかにするよう求める。交付税の特別枠については、秋期闘争の自治体要請にて取り組み。

参院選で、地本として全単組に学習会開催を提起し、なぜ政治闘争が必要かを組合員に伝えてきた。あいはらくみの得票は目標には至らなかったが、前回を上回ったことは成果。今回の地公給与削減で自治体の協力・組織内議員の必要性を痛感した。たたかう自治体労働者として提起されたことをあきらめずやり切ることに重要。

再任用条例化は、小規模自治体ほど運用にむけて課題が大きい。非正規の雇用と年金の接続とあわせて、個別単組指導を含めた対応を。自民党は解釈改憲に舵を切った。平和フォーラムと連携した行動が必要。民主党に対し、自民党との明確な政策の対峙を求めると同時に、「政治闘争の意義」を組合員に周知する必要がある。

必要。本部に結集し大衆行動を含めた取り組みに協力。参院選について、あいはらくみの再選は果たしたが、厳しい結果となった。発言から、不十分な特徴的な取り組みが報告された。この大会の中で政治闘争の必要性を執行部も含め再認識できた。2年後の統一選挙の後の国政選挙にむけてたたかいを再構築する。

必要。本部に結集し大衆行動を含めた取り組みに協力。参院選について、あいはらくみの再選は果たしたが、厳しい結果となった。発言から、不十分な特徴的な取り組みが報告された。この大会の中で政治闘争の必要性を執行部も含め再認識できた。2年後の統一選挙の後の国政選挙にむけてたたかいを再構築する。

必要。本部に結集し大衆行動を含めた取り組みに協力。参院選について、あいはらくみの再選は果たしたが、厳しい結果となった。発言から、不十分な特徴的な取り組みが報告された。この大会の中で政治闘争の必要性を執行部も含め再認識できた。2年後の統一選挙の後の国政選挙にむけてたたかいを再構築する。

必要。本部に結集し大衆行動を含めた取り組みに協力。参院選について、あいはらくみの再選は果たしたが、厳しい結果となった。発言から、不十分な特徴的な取り組みが報告された。この大会の中で政治闘争の必要性を執行部も含め再認識できた。2年後の統一選挙の後の国政選挙にむけてたたかいを再構築する。

必要。本部に結集し大衆行動を含めた取り組みに協力。参院選について、あいはらくみの再選は果たしたが、厳しい結果となった。発言から、不十分な特徴的な取り組みが報告された。この大会の中で政治闘争の必要性を執行部も含め再認識できた。2年後の統一選挙の後の国政選挙にむけてたたかいを再構築する。

必要。本部に結集し大衆行動を含めた取り組みに協力。参院選について、あいはらくみの再選は果たしたが、厳しい結果となった。発言から、不十分な特徴的な取り組みが報告された。この大会の中で政治闘争の必要性を執行部も含め再認識できた。2年後の統一選挙の後の国政選挙にむけてたたかいを再構築する。

必要。本部に結集し大衆行動を含めた取り組みに協力。参院選について、あいはらくみの再選は果たしたが、厳しい結果となった。発言から、不十分な特徴的な取り組みが報告された。この大会の中で政治闘争の必要性を執行部も含め再認識できた。2年後の統一選挙の後の国政選挙にむけてたたかいを再構築する。

必要。本部に結集し大衆行動を含めた取り組みに協力。参院選について、あいはらくみの再選は果たしたが、厳しい結果となった。発言から、不十分な特徴的な取り組みが報告された。この大会の中で政治闘争の必要性を執行部も含め再認識できた。2年後の統一選挙の後の国政選挙にむけてたたかいを再構築する。

必要。本部に結集し大衆行動を含めた取り組みに協力。参院選について、あいはらくみの再選は果たしたが、厳しい結果となった。発言から、不十分な特徴的な取り組みが報告された。この大会の中で政治闘争の必要性を執行部も含め再認識できた。2年後の統一選挙の後の国政選挙にむけてたたかいを再構築する。

必要。本部に結集し大衆行動を含めた取り組みに協力。参院選について、あいはらくみの再選は果たしたが、厳しい結果となった。発言から、不十分な特徴的な取り組みが報告された。この大会の中で政治闘争の必要性を執行部も含め再認識できた。2年後の統一選挙の後の国政選挙にむけてたたかいを再構築する。

必要。本部に結集し大衆行動を含めた取り組みに協力。参院選について、あいはらくみの再選は果たしたが、厳しい結果となった。発言から、不十分な特徴的な取り組みが報告された。この大会の中で政治闘争の必要性を執行部も含め再認識できた。2年後の統一選挙の後の国政選挙にむけてたたかいを再構築する。

必要。本部に結集し大衆行動を含めた取り組みに協力。参院選について、あいはらくみの再選は果たしたが、厳しい結果となった。発言から、不十分な特徴的な取り組みが報告された。この大会の中で政治闘争の必要性を執行部も含め再認識できた。2年後の統一選挙の後の国政選挙にむけてたたかいを再構築する。

必要。本部に結集し大衆行動を含めた取り組みに協力。参院選について、あいはらくみの再選は果たしたが、厳しい結果となった。発言から、不十分な特徴的な取り組みが報告された。この大会の中で政治闘争の必要性を執行部も含め再認識できた。2年後の統一選挙の後の国政選挙にむけてたたかいを再構築する。



# 2013 機関紙コンクール

## 入選発表!

# 第46回 写真



**審査員は KEN 五島さん**  
これまで長期間にわたって、審査していただいた丸山義正さん(91歳)が体調を崩しているため、今回の審査は、「北海道炭鉱遺産写真コンテスト」の審査員でもある写真家の、KEN五島さんをお願いした。

**応募作品に見る人生の移り変わり**  
写真審査は9月18日に行い、送られてきた28作品を審査した上で講評をいただいた。審査の結果、13点が選ばれた。五島さんは、「静」と「動」を感じる良い作品ばかりだと感想を述べた。偶然だが、最優秀賞、優秀賞は生まれる前、生員でもあった写真家の、KEN五島さんをお願いした。



### 最優秀賞(1点)

「歩けたの?ばあちゃん!」  
川合 靖子さん(八雲町職労)



### 特別賞(1点)

「祭りは終わらない」  
川合 靖子さん(八雲町職労)

【「祭りは終わらない」のエピソード】  
八雲町のお祭り。山車行列の翌日、天気は良く私と95歳のおばあちゃんは外で日向ぼっこをしてみました。何の気なしにお祭りで私が使ったひよこのお面をおばあちゃんに被せてみると、何のためにもなくポーズをキメてくれました。オチャメなうちのおばあちゃん、私の専属モデルです。

【「歩けたの?ばあちゃん!」のエピソード】  
95歳の私のおばあちゃんが、大股骨を骨折し約2カ月入院した。腰も曲がり、どんどん小さくなってしまおうおばあちゃん。これで寝たきりになってしまおう。二度と歩くことはできないだろうと思っていました。自宅に退院し、しばらくオムツしていたのですが、ある日、「トイレまで歩いて行ってみたい」とおばあちゃん。私が用意した小さな歩行器を使い、初めて歩けた時の一枚です。一歩づつ一歩づつですが、嫁である私の母と私は感動の涙。おばあちゃんも自信を取り戻した瞬間でした。私は31歳、究極のおばあちゃんです。※後の照明が残念でしたが、2人の笑顔がやっぱりよかったです。



### 「エルムの妖精」

(江別市職労)  
坂口 文吾さん

【講評】  
紅葉の中で温かみある写真。子どもの表情も印象的で美しい写真。



### 「子どもの笑顔」

(増毛町職)  
竹内 真澄さん

【講評】  
記念写真のような、やわらかい光があって二人の異なる笑顔が、単なる記念写真の枠を超えている良い作品。



### 「夏はかき氷よ」

(全道庁労連札幌総支部)  
柴田 敏光さん

【講評】  
かき氷を食べている、嬉しそうなお顔が印象的。舌を出しているところに躍動感がある。



### 「僕のだよ!」

(当別町職)  
青山 晃一さん

【講評】  
お子さんの嬉しそうな表情がいい。お父さんも癒されている感じが想像できる写真。



### 「おしどり夫婦」

浮津 陽一さん  
(苫小牧病職)

【講評】  
まさに人間もこうなりたという夫婦愛を感じる。夫婦の原点を思い出させる写真。



### 「サクラマスの滝登り」

中村 秀人さん  
(網走市労連)

【講評】  
サクラマスが命を燃やして次につなげるように伝わる。命の輝きが伝わってくる写真。



### 「Cha!Cha! World!!」

横井 健吾さん  
(北見市労連)

【講評】  
日常生活の中の良い瞬間とらえている。この子が今後どう成長するか、どう生活しているか想像を掻き立てられる作品。



「お散歩で、家族で公園へ」  
小川 雄大さん(全道庁労連檜山総支部)

【講評】  
お母さんのおいとおかみに癒されている表情がいい。親子の縁が良く表現されている写真。



「初めてのお風呂で」  
三関雄一郎さん(八雲町職労)

【講評】  
赤ちゃんの視線、手の向き、背景が良くあって躍動感がある。お父さんの笑顔と赤ちゃんの表情をよくとらえている。難しい瞬間を撮影した写真。



「夏だ!海だ!」  
水野 光代さん(恵庭市職労)

【講評】  
写真は「静」と「動」を表現するもの。直接的に人が飛ぶことで躍動感と海の広がりを表現できている。良い瞬間とらえている写真。



「キャハハハハッ!×2」  
松尾 智幸さん(余市町職)

【講評】  
写真的にはすごい。二人の仲の良い感じとつながりを感じる。希望に満ちた写真。



「結果発表!」  
札幌市職連  
「自治労さっぽろ」



「初めてのお風呂で」  
三関雄一郎さん(八雲町職労)

【講評】  
赤ちゃんの視線、手の向き、背景が良くあって躍動感がある。お父さんの笑顔と赤ちゃんの表情をよくとらえている。難しい瞬間を撮影した写真。



「2013年労働者生活実態を直視した報告を」  
全道庁労連網走総支部  
「全道庁あばしり」



「病職労ニュース」  
木古内町職労



「ニユース」  
岩見沢市職



「にわたずみ」  
全道庁労連十勝総支部

「自主福祉の部」  
優秀賞



「佳作(3点)」  
全道庁労連札幌医大労組  
「暁雲」

「佳作(3点)」  
北見市労連  
「教宣ニュース」



「佳作(3点)」  
全道庁労連檜山総支部  
「檜山総支部」

「佳作(3点)」  
全道庁労連檜山総支部  
「檜山総支部」

「来賓あいさつ」  
参院選で小川さん、あいはらさんの勝利を勝ち取った。2015年の統一地方選挙に向けて、連合も一緒にたたかう。参院選で小川さん、あいはらさんの勝利を勝ち取った。2015年の統一地方選挙に向けて、連合も一緒にたたかう。参院選で小川さん、あいはらさんの勝利を勝ち取った。2015年の統一地方選挙に向けて、連合も一緒にたたかう。

7月の参院選、大変難しい選挙戦だったが、民主主義に多くの支援をいただき感謝。みなさんの信頼を回復するため、一歩を踏み出して、今、私にできることは、多くの人に会い、話を聞くこと。私にできることは、多くの人に会い、話を聞くこと。私にできることは、多くの人に会い、話を聞くこと。

# 2014道本部大会 事前会議・各評議会報告

## 現業公企評議会

### 「現業統一闘争」全力で取り組む

質の高い地域公共サービスを提供するため、職場での議論を積み重ね、企業「闘争」の勝利にむけて、公共地域住民と連携した取り組みを展開する。都市交の仲間と安全・安心で住民に信頼される公共交通の確立を

## 現業公企評議会総会



〔役員体制〕  
議長 浅野 康敏 (釧路市役所労組)  
事務局次長 大西 誠 (苫小牧市職労)

## 社会福祉評議会

### 子ども・子育て会議早期設置を求める

子ども・子育て支援新制度への対応や労組の参画を求める。また、プロシエクトチームを設置し、学習会など、子育て会議の早期設置と現場で地本や単組の取り組みを支援していく。



〔役員体制〕  
議長 塚越 寛 (浜頓別町職)  
副議長 阿部 直美 (北見市労連)  
事務局次長 玉井 秀樹 (道本部)

## 衛生医療評議会

### 組織強化・拡大を重点課題に

医療現場組合員の組織率や活動の低下に対して、情報交換と相互理解・拡大にむけた取り組みを重点課題として追求する。



〔役員体制〕  
議長 小林 一司 (苫小牧病職)  
副議長 辻口 有紀子 (札幌病職労)  
事務局次長 平野 弘輝 (木古内町職労)

## 消防職員協議会

### 団結権回復と組織拡大に総力

消防職員の団結権回復と賃金・労働条件の改善、労働安全衛生の確立を、未組織職場へさらなる組織拡大に総力をあげて取り組む。



〔役員体制〕  
会長 菅原 宏仙 (釧路東部消防協)  
副会長 田中 伸幸 (江差消防協)  
事務局次長 高橋 博 (砂川消防協)

## 女性部

### 誰もが安心して働き続けられる職場をつくる

女性の団結を強化し、誰もが安心して健康に働き続けられる職場づくりに進んでいる。学習・交流をとおして情報の共有、人材育成に取り組む。進捗体制の取組を進める。



〔役員体制〕  
部長 戸村 のぞ美 (中標津町労連)  
副部長 北口 幸恵 (妹背牛町職)  
書記長 佐藤 美香 (名寄市職労)  
選出中 酒井 英子 (喜茂別町職)

## 青年部

### 「仲間の声、職場の事実」にこだわる

「学習・交流・実践」を運動の柱に、厳しい情勢でも、仲間といっしょに「職場の事実」にこだわり、学習と交流をとおして、要求の前進や仲間の流れをあげ組織強化につなげていく。



〔役員体制〕  
部長 瀧口 和成 (日高町職)  
副部長 渡邊 克昌 (富良野市労連)  
書記長 佐藤 良太 (全道庁労連胆振総支部)

## 公共サービス民間労組協議会

### 要求・交渉・労働協約の締結をめざす

労働法制の規制緩和を重要課題として道本部、自治体単組と連携し取り組みを強化する。あわせて課題の解決と処遇改善にむけ、全単組で要求書提出・交渉・労働協約の締結をめざす。



〔役員体制〕  
議長 鷲津 克之 (室蘭福祉事業協会職員労組)  
副議長 北真 泰利 (北海道環境施設ユニオン)  
事務局次長 川端 政宏 (全北海道自動車学校労組協議会)

## 臨時・非常勤等職員連絡会議

### 安定した雇用と均等待遇をめざす

結成20年を契機に諸先輩の思いを受け継ぎ、声を出せずにいる仲間の声を聞き、未組織の仲間の組織化と、待遇をめぐり、道本部・地本・単組と連携し運動を進める。



〔役員体制〕  
議長 増田 光子 (札幌病職労)  
副議長 松本 敦子 (札幌市職連)  
事務局次長 寒河江 厚子 (全道庁労連札幌総支部)

全道公衆衛生集会

保健・医療・福祉と地域  
顔の見える関係づくり重要

道本部は9月21日、22日の両日、自治労会館で公衆衛生集会を開いた。今回は、精神保健福祉課題をテーマに社会福祉評議会にも参加を呼び掛



「顔の見える関係をつくるのが重要」と話す大塚講師=9月22日、自治労会館

「この課題と私たちの役割」と題して講演し、精神障害に関する法・制度の変遷や考え方の変化を学んだ。また、精神障害医療福祉が、誰にでも起こりうる問題として、社会全体で取り組む必要があることを学習した。

2日目のグループワークでは、「早期退院にむけた取り組みと基盤づくり」というテーマで、1年以上の入院を避けられるか、それぞれの視点から考えてみる」をテーマに活発な議論が行われた。大塚さんは、「本人の主体性や信頼関係を築く難しさがある。退院が先か、受け皿が先かの議論はあるが、あきらめずにコツコツ、保健・医療・福

1998年に保健所再編(合理化)の嵐が吹き荒れ、公務職場でも労基法違反が横行している。住民の健康を守る職員が不健康で良いのか」を考へ、「あきらめずに要求に根拠を待ち、一歩でも前に進もう」と確認した。

労安活動は労働条件のベース

労働安全衛生講座



人材を育成し、単組の力量を高める必要性について講演する上野顧問医=9月14日、北農健会館

9月14日、道本部は北農健会館で、「2013年度労働安全衛生講座」を開き、19単組・総支部35人が参加した。藤盛労働安全衛生・職業病対策委員長は、「労働安全衛生の体制確立は労働組合運動の中心にしなければならぬ課題。みなさんの声を聞かせてほしい」とあいさつした。「職場安全衛生の活性化」について、上野満雄

自治労本部顧問医師が「自治労は労安活動を、「職場を快適にし、事故が起きないように予防する」と、いち早く参加型の改善運動を取り組み、病気のやがてをしないようマネージメント型の職場改善運動をやってきた。人材を育成し、単組の力量を高めていく必要がある。職場の安全・健康に関することは労安活動に つながり、労働条件のベ

あいくみの国会だより



10月中旬から予定されている臨時国会の委員会配属が決まりました。国会の委員会は、厚生労働委員会、決算委員会、特別委員会は、政治倫理の確立および選挙制度に関する委員 課題山積しつかり頑張る したものでないことが明らかです。また、解散の条件であった議員定数の見直し、一票の格差問題。課題は山積しています。 2期目6年間の活動を、しっかりと頑張る決意を新たにしています。(9月24日東京にて)

地域に愛される組合めざして



職場だより

【網走地本発】大空町職は、7月27日、毎年恒例の地域貢献活動を実施しました。この活動は、私たち自治体職員が地域のために実践するものです。利用者の笑顔のため、主に公共施設のボランティア活動を中心に実施しています。

5回目を数える今回



豊住保育園の窓ふき



は、5歳の子どもから大人まで、約半数の組合員と家族が参加して、豊住保育園の窓ふきと遊具のペンキ塗りを行いました。



上記3つの写真は遊具のペンキ塗り

今後、さらに厳しい立場に追い込まれそうなの自治体職員ですが、地域に愛され、組合員のための組合をめざして、日々精進します。(大空町職書記 長・渡辺 豪)

チャレンジ! チルドレン・ファースト 28 「認定事務」想定し 自治体の条例策定準備!

国の「子ども・子育て会議」は9月13日に第6回が開かれ、「保育の必要性の認定や「確認制度」について議論されました。「保育の必要性の認定」に当たっては、「事由」(区分)長時間・短時間(優先利用(ひとり親家庭や虐待のおそれがあるケースなど)の3点)について、国が基準を策定することになっていま

忙中余話 10年ひと昔、執行委員6年。締め切りというが、それに追いかけて、「寝てもそのはも覚めても」機関紙やホームページのことを考え「見づらい」だった10年だった。部長と感じたカメだった井上さん、古郡さんの液晶画面に、書きの仲間が、今では完全に支えられ、読んでるよ、「まちがってるよ」と声をかけてくれた組合員の皆さん、快く原稿を送ってくれた方々。感謝の気持ちでいっぱい。本号を最後に、1年5カ月一緒に取り組んだ引地書記と、渡部・新教育情宣部長に引き継ぎ、今度は15年ぶりの財政局。引きつづきよろしくお願

NEW 新しくなった 道本部ホームページ チェック! していますか? 自治労北海道 検索 10月1日から変わりました 単組・組合員専用ページ ユーザー名: minnade パスワード: danketsu2013

安心して暮らせる社会めざして頑張ります!

# 2014年度道本部執行体制

### 組織労働局

**組織部長** 森下 元 (八雲町職労)

**組織部長** (現業公企評事務局長) 大西 誠 (苫小牧市職労)

**組織部長** 和田 英浩 (砂川市職労)

**賃金労働部長** 榎部 浩二 (全道庁労連)

**特別執行委員** (自治労総合都市交通局東北・北海道ブロック連絡会担当) 高橋 望 (札幌交通労組)

**臨時執行委員** (自律的労使関係対策) 鎌塚 誠 (滝川市職労)

**組織部次長(書記)** 毛利 孝人

**組織部次長(書記)** 根本 圭

**組織部次長(書記)** 河井 勝

**組織部次長(書記)** 佐々木直人

**室長** 藤盛 敏弘

**次長** (組織拡大専門員) 松岡 敏裕 (石狩市職労)

**事務局長** 和田 英浩

**事務局長** 吉田 雅人

**事務局長** 佐々木直人

### 4役(企画会議)

**執行委員長** 山上 潔 (全道庁労連)

**副執行委員長** 藤盛 敏弘 (函館市職労)

**副執行委員長** 難波 優 (富良野市職労)

**副執行委員長** 三浦 正一 (斜里町労連)

**財政局長** 蒲池 仁 (全道庁労連)

**企画総務局長** 書記長 大出 彰良 (名寄市職労)

**企画総務部長** 山木 紀彦 (遠軽町労連)

**青年部長** 瀧口 和成 (日高町職)

**企画総務部次長(書記)** (女性部・青年部) 岡 かおり

**臨時執行委員** (自主福祉担当) 木村美智留 (全道庁労連)

**企画総務部次長(書記)** (教育情宣部) 引地 圭太

**教育情宣部長** 渡部 裕幸 (直属支部)

**女性部長** 戸村のぞ美 (中標津町労連)

### 総務局

**副委員長** 杉谷 光一 (留萌市労連)

**組織部長** 鎌塚 誠 (滝川市職労)

**会計部長** 谷川 広美 (直属支部)

**事務職員** 高久保雅子

### 財政局

**臨時書記** 海老名美加

**再雇用書記** (連合北海道派遣) 小檜山秀昭

**女性部** 岡 かおり

### 総合政策局

**政治部長** (道民運動担当) 三浦 亨 (北見市労連)

**政治部次長(書記)** (道民運動担当) 大島 進

**自治体政策部長** 柳田 基貴 (全道庁労連)

**自治体政策部次長(書記)** 高田 将平

**公共サービス政策部長** (衛生医療評社会福祉評担当) 居橋 真人 (札幌病職労)

**公共サービス政策部次長(書記)** (衛生医療評・社会福祉評担当) 玉井 秀樹

**室長** 難波 優

**事務局長** 酒井 康弘 (全道庁労連)

**研究員(嘱託職員)** 舟橋 圭子

### 総合政策局

**政治部長** 三浦 亨 (北見市労連)

**政治部次長(書記)** (道民運動担当) 大島 進

**自治体政策部長** 柳田 基貴 (全道庁労連)

**自治体政策部次長(書記)** 高田 将平

**公共サービス政策部長** (衛生医療評社会福祉評担当) 居橋 真人 (札幌病職労)

**公共サービス政策部次長(書記)** (衛生医療評・社会福祉評担当) 玉井 秀樹

**室長** 難波 優

**事務局長** 酒井 康弘 (全道庁労連)

**研究員(嘱託職員)** 舟橋 圭子

### 特別執行委員

自治労本部書記長 川本 淳 (中川町職労)

自治労本部中央執行委員 石上博 (富良野市職労)

自治労本部中央執行委員 法対労安局長 岸 真紀子 (室見市職)

自治労本部中央執行委員 社会福祉局長・社福評事務局長 西村 正樹 (全道庁労連)

自治労本部特別中央執行委員 連合本部常駐役員 平川 則男 (全道庁労連)

自治労本部特別中央執行委員 全労済職域事業本部専務執行委員 友利 一男 (網走市労連)

自治労本部特別中央執行委員 自治労サーレ代表取締役 金田 文夫 (函館市職労)

自治労本部特別中央執行委員 (社)生活経済政策研究所 専務理事・事務局長 大門 正彦 (全道庁労連)

自治労本部特別中央執行委員 自治労労働会館理事長 大原 義行 (全道庁労連)

自治労本部特別中央執行委員 自治労本部特別中央執行委員 連合北海道執行委員 出村 良平 (全道庁労連)

自治労本部特別中央執行委員 連合北海道執行委員 永田 重人 (全道庁労連)

北海道平和運動フォーラム代表 中村 誠吾 (小樽市職労)

北海道労働金庫理事長 高柳 薫 (遠軽町労連)

全労済北海道本部次長 三浦 正道 (札幌市職連)

北海道労働委員会委員 渡部正 一郎 (函館市職労)

全国市町村職員共済組合連合会監事 佐々木修司 (苫小牧市職労)

公益社団法人北海道地方自治研究所常務理事 杉谷 光一 (留萌市労連)

全労済自治労共済本部北海道支部事務局長 三浦 正一 (斜里町労連)

自治労社会保険関係労働組合連合会中央執行委員長 芳賀 直行 (社保労連)

参議院議員 相原久美子 (札幌市職連)

衆議院議員組織内候補予定者 逢坂 誠二 (函館市職労)

### 監査委員

自治労本部特別中央執行委員 連合本部常駐役員 平川 則男 (全道庁労連)

自治労本部特別中央執行委員 全労済職域事業本部専務執行委員 友利 一男 (網走市労連)

自治労本部特別中央執行委員 自治労サーレ代表取締役 金田 文夫 (函館市職労)

自治労本部特別中央執行委員 (社)生活経済政策研究所 専務理事・事務局長 大門 正彦 (全道庁労連)

自治労本部特別中央執行委員 自治労労働会館理事長 大原 義行 (全道庁労連)

自治労本部特別中央執行委員 自治労本部特別中央執行委員 連合北海道執行委員 出村 良平 (全道庁労連)

自治労本部特別中央執行委員 連合北海道執行委員 永田 重人 (全道庁労連)

北海道平和運動フォーラム代表 中村 誠吾 (小樽市職労)

北海道労働金庫理事長 高柳 薫 (遠軽町労連)

全労済北海道本部次長 三浦 正道 (札幌市職連)

北海道労働委員会委員 渡部正 一郎 (函館市職労)

全国市町村職員共済組合連合会監事 佐々木修司 (苫小牧市職労)

公益社団法人北海道地方自治研究所常務理事 杉谷 光一 (留萌市労連)

全労済自治労共済本部北海道支部事務局長 三浦 正一 (斜里町労連)

自治労社会保険関係労働組合連合会中央執行委員長 芳賀 直行 (社保労連)

参議院議員 相原久美子 (札幌市職連)

衆議院議員組織内候補予定者 逢坂 誠二 (函館市職労)